

「第20回ほっといたらあかんやん！大阪湾フォーラム」の概要

○日時 令和6年3月10日（日）10:00～17:00

○場所 大阪市立自然史博物館

○主催 第20回大阪湾フォーラム実行委員会

○共催 大阪市立自然史博物館

○後援 CIFER・コアほか6団体

○プログラム

10:00～12:00 ・チリモンワークショップ
・第2回RACESセミナー

13:00～17:00【第20回大阪湾フォーラム】

- ・トーク「何が変わった大阪湾？」
- ・パネル展示（CIFER・コアほか6団体）
- ・ディスカッション「これからの大阪湾」
- ・意見交換



○概要

大阪湾フォーラムは、大阪湾の環境を考える場として「大阪湾見守りネット」が中心となり情報の共有や交換を行うイベントで、CIFER・コアは後援を務めています。第20回となる今年度は、大阪湾Years2022-2023ファイナルイベントとして、第2回RACESセミナーやチリモンワークショップと合わせて開催されました。

当日は晴天に恵まれ、朝から多くの方が来場されました。午前のRACESセミナーでは、「美しい魚庭の海」「豊かな魚庭の海」「親しみやすい魚庭の海」にしていくために、どうしたらいいか？ 何が必要か？ について様々な意見が出され、午後のお阪湾フォーラムに引き継がれました。

CIFER・コアはパネル展示に参加し、「大阪湾の3大課題解消に向けたCIFER・コアの取り組み」「阪南2区人工干潟から始めるSDGs活動」について紹介したポスター2枚を展示しました。展示スペースには多くの方がひっきりなしに訪れて、大阪湾の昔と今、CIFER・コアの活動とその成果などについてご質問をいただき、来場者の関心の深さに感銘しました。



大阪湾フォーラムの様子



CIFER・コアの展示ポスター



7団体が出展する展示スペース